

どんな社会をめざしますか？

みなさんの意志を示すとても大切な選挙です



横光克彦

1. あと戻りはできません！

約半世紀に及ぶ自民党政権から解放され、三年前政権交代が行われました。さまざまな困難や過去の負の遺産をかかえながらも、私たちは新しい道を選んだのでした。しがらみと既得権にまみれた古い政治にあと戻りさせてはなりません。

2. 皆さんの力で、さらに前へ！

民主党を中心とする政権が生まれ、紆余曲折を経ながらも、子育て・教育・農業・医療介護・地方対策など成果を上げることができました。時代の流れと国民の皆さんの意志を大切に、さらに前進させたいと思います。

3. 環境からめざす社会が見えてきます！

昨年九月環境副大臣に任命され、以来国際会議、被災地視察、環境省の諸行事など多忙な日々を送り、貴重な経験をしました。なかでも、東日本大震災と福島原発事故、そして地元を直撃した北部九州豪雨被害は、言葉で表せない程甚大なもので復興が急がれます。これから私たちがめざす社会の姿を真剣に考えなければなりません。

安心社会をめざします。

◇働くことを軸とし、格差のない、だれもが幸せを求められる。

◇「地域主権」をすすめる、地域の特性を生かした「共生社会」をつくります。

◇アジアや環太平洋諸国との、より一層の友好をすすめる、ともに持続可能な国際社会をめざします。

4. 私の政治の原点は、「働く人、弱い立場の人」の目線から！

◇グリーン革命をすすめる、「原発ゼロ社会」の実現をめざします。

みなさん、いまの日本の政治、どこかおかしいと思いませんか？
これは本来政治家が当然にしなければならないことを、ないがしろにしてきた結果です。

みんなの党は違います。政治とは、理念と政策と実行力。
神 雅敏とみんなの党は、ブレない・まげない、くずれない。

新しい政治を、ここ大分から。

これからの日本は、私たちの世代が責任を持って創っていきます。

消費増税の凍結、経済成長による税収増を目指す / 成長戦略で経済復活、名目4%成長の達成 / 原発ゼロと経済成長の両立、大分の再エネを活かした環境先進エリアの実現 / 民間の活力、地域の活力を活かす道州制 / 国会議員自らが身を切る改革

かん まさ とし
神 雅敏

みんなの党公認
維新の会 推薦

プロフィール

36歳、日出町出身、杵築高校卒、青山学院大学卒。東京で外資系金融機関にてシニアマネージャーとして要職を歴任。松下政経塾にて地域活性化の短期研究、東京青年会議所港区委員会を始め、社会活動やボランティア経験も豊富。趣味はジョギング、テニス、料理のお手伝い。

みんなの党
みんなの党

増税凍結
デフレ脱却
経済復活
原発ゼロ
地域主権型道州制
+
闘う改革。



みんなの党公認 維新の会推薦
かん まさ とし
神 雅敏

衆議院議員総選挙
最高裁判所裁判官国民審査



投票日は **12月16日(日)**

ぶれず、おもねず、あきらめない。 「決める政治を実現します。」

今回の総選挙は、日本の政治を作り直す選挙です。「決められない政治」を「決める政治」に変えていくための選挙です。

この三年三ヶ月の民主党の政治は、多くの混乱と停滞をもたらしました。力量不足は明らかだったと思います。

しかし、自民党の姿勢にも問題はありました。国民が望んでいたのは「与野党の対立」ではなくて、目の前にある「問題の解決」です。

党利党略を越え、国益を最重視する姿勢を貫いてこそ、自民党は信頼を回復することができる。この間、私は一貫してそのように主張し、行動してまいりました。ますますその思いを強くしております。

この選挙が終われば、今度こそ安定した力強い政権を作っていくしなければなりません。そして、山積する難題に果敢に取り組み、「この国がどこへ向かうのか」を国民の皆様にお示ししていかなければなりません。

復興、経済、外交、防衛、社会保障、エネルギー……。いまなお、「国難」とも言うべき状況が続いています。「対決の政治」ではなく、「協力の政治」に変えていかなければ、問題を解決していくことはできません。

今後、「チーム・ジャパン」の政治体制が必要です。私はそれを作り上げるために全力を尽くしていく決意です。

皆様の力強いご支援を心よりお願いいたします。

岩屋たけし

ふるさとの発展と日本の再生のために。

現実から目をそらさない。実行可能な具体性のある改革を断行します。

まず、復興

国民の生命と財産を守ることが政治の使命です。被災地の早期復興と国民の「命を守り抜く」防災対策を徹底します。

経済成長

危機的状態に陥った我が国の「経済」を立て直します。5年間の集中改革で、「世界で一番企業が活動しやすい国」へ。新しい経済モデルで雇用を守ります。

教育

「人づくりは国づくり」。世界トップレベルの学力、規範意識、そして歴史や文化を尊重する態度を育むために「教育再生」を実行します。

岩屋たけしプロフィール

昭和32年8月24日生まれ 現在55歳
早稲田大学政治経済学部政治学科卒業後、代議士秘書として政治の基礎を学ぶ。昭和62年、29歳で大分県議会議員初当選。
平成2年、32歳で衆議院議員初当選。(現在5期目)
自民党副幹事長・防衛庁長官政務官・外務副大臣などを務める。

自民党安全保障調査会長・自民党総務会副会長
自民党教育再生実行本部副本部長
自民党行革本部副本部長
現職

外交・安全保障

国民の生命・領土・美しい海を守り抜きます。日米同盟の絆を強化し、中国・韓国・ロシアとの関係を改善し戦略的な外交を展開します。

社会保障

みんなが安心できる持続可能な社会保障制度に向けて「自助」「自立」を第一に、「共助」と「公助」を組み合わせ、弱い立場の人に援助の手を差し伸べていきます。消費税は全額、社会保障に使います。

エネルギー問題

安全第一を原則とし、「原発依存度の低減」を前提に10年以内に新たなエネルギーの安定供給構造(バストミックス)を構築します。

農林水産業

農林水産業の高付加価値化や農商工連携強化を進め、競争力のある「攻めの農林水産業」を展開します。「聖域なき関税撤廃」を前提にする限り、TPP交渉参加に反対します。

政治・行革

議員定数の削減など国民の求める改革を必ず断行します。行政機能や政策効果を向上させる本来の目的に沿った行政改革を断行します。

決める政治へ。
取り戻す。日本を、

一人ひとりを強く、豊かに。
自民党
www.jimint.jp



いわや 岩屋たけし
大分3区自民党公認

政治を変えたい

その思いは日本共産党へ

「民主党に裏切られ、もう自民党にはもどりにくくない。LDPの日本」
あなたの票を政治を変えるときです。
「アメリカいなり」「財界中心」の政治を断ち切って、「国民が主人公」の新しい日本をつくる。日本共産党は、日本改革のビジョンを提案し、その実現へ国民とともに行動します。

実現へ全力

- 国保税・介護保険料の引き下げを
- 特養ホーム・保育所の待機者ゼロに
- 労働者派遣法の抜本改正
- 中小業者の仕事を守る

原発

原発依存から今すぐ原発ゼロへ

再稼働なしでも電力は足りています。発電潜在力も雇用効果もはるかに高い再生エネルギーの普及を。

雇用

無法人リストラ中止 正規雇用を基本に

不安定雇用・低福祉が、逆に日本経済を悪くしています。誰もが人間らしく暮らせる日本に。

消費税

消費税増税は中止 大企業と富裕層に応分の負担を

消費税増税は「デフレ不況」をひどくします。選挙後の国会に増税中止法案を提案し、増税阻止に全力をあげます。

外交

尖閣・TPP・オスプレイ 積極的な平和外交を

日本共産党は、アメリカにも中国にもモノが言える自主独立の党です。憲法9条を守ります。



日本共産党 大塚たけみ

政党が離合集散するなか、90年の歴史で試された党

比例代表は **日本共産党** とお書きください。

●ビジョンの詳細はホームページ

日本共産党 検索



大塚光義略歴

- 1955年生まれ
- 大阪工業大学卒
- 民主商工会事務局 挨拶町議5期



衆議院議員総選挙
最高裁判所裁判官国民審査

投票日は

12月16日(日)

大分県選挙管理委員会